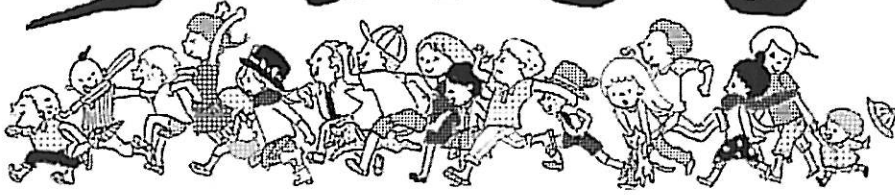


風光



地本定期大会にむけ...

各分会で議論を

09年度地本定期大会は、9月7日(日)労働会館東館ホールにて開催されます。事前配布の議案書をもとに各分会で活発に議論し、大会では多くの発言をおねがいます。みんなの力で運動をつくりまします。

地本、この一年...

なんとといっても私たちの運動で「介護従事者等の処遇改善法」を成立させたという大きな成果を生んだ年でした。今後はこれをどう実行させていくかが重要です。各領域がそれぞれで、制度改善の運動をするだけでなく、広く一体的に社会福祉・社会保険制度にかかわる運動として取り組んでいきましょう。

ついに七〇〇人地本達成!

また、今年度は地本全体で、組織拡大と要求闘争が大きくすすみました。

拡大では春闘期に七〇〇人地本達成をと呼びかけ、グリフェス時には季節減克服を、そして7月末にはついに七〇〇人地本

を達成しました。

春闘期、非正規の継続雇用を求め、早い時期に要求書提出したり、職場を去ることになっても次の職場で組合を続けてもらおうと働きかけをしたり、「辞めさせない」取り組みを頑張った分会。それ以降も、対話を大切に拡大した分会。臨職さん全員に声をかけた分会。要求闘争と拡大をセットで進めた分会。それぞれその分会の取り組みと、グリフェス実行委員の頑張り、執行委員・分会長のこだわりで、達成できた七〇〇人地本です。

各分会でのドラマ



地本全体で職場闘争や組織拡大を進める中で、各分会では様々な取り組みとそこから生まれたドラマがありました。

大会議案には各分会の取り組み一つひとつの素晴らしいドラ

マ全ては書ききれません。

職場闘争・組織拡大でそれぞれの分会が何を大切に話し合い、



どんな風に取り組んだのか。取り組みきれなかったとしたら、何が原因で取り組めなかったのか。大会議案を議論しながら、自分たちの分会の「どう議論し、どう行動したのか」を振り返ってまとめましょう。まとめることで次の一歩も見えてきます。次の一歩を進める為に何を大切にどんな取り組みをつくるのか、さらに議論を深めていきます。

そして、それを、ぜひ大会で発言してください。発言から学びあい、今後の活動に活かしていきます。各支部・種別・専門部も同様です。

それぞれの活動の発言で議案書を補強し、みんなのちからで運動をつくっていきましょう。

風の音

私は、秋までの週末はお米づくりのために田舎に帰っています。一人暮らしの母を亡くしてから、親戚や近所の人に助けてもらいながらなるべく「農業」を使わないようにお米を作っています。

それは、以前一度、この地域への農業補助金の関係でリモコンヘリコプターによる農薬の空中散布を受けたことがきっかけでした。カメムシによりお米のほんの一部に黒い色ができることを防ぐのが目的でした。農協からカメムシ被害のあるお米は受け取らないというような連絡(脅し?)も回り、仕方なく受けましたが、それは恐ろしいものでした。

一枚10a程の水田を次々と飛び回るリモコンヘリ。稲の穂が打たれて水田には水が一面にはたけられていますが、ヘリコプターが飛びまわった直後から、妙な音が田んぼ全体から響くように聞こえ始めました。「ポチャン、ポチャン」。本当に雨だれのような音。空は青く晴れ渡ってましたから不思議でした。田んぼの中を覗いて体が震える程の怖さを感じました。

雨だれのように落ちて音を立てていたのは虫たちだったのです。カメムシだけでなく、イナゴ・クモ・カマキリ...。さらに怖いことは、その虫たちを食べていた、直接農薬を受けていないだろうスズメバチなどの肉食の虫たちも、その後次々に巣ごと死んでいたという事です。

見栄えの良い真っ白なお米や、美味しくても病気に弱く農薬を多用することの多い銘柄米や、その他の遺伝子組み換えの農産物をおなには食べていたのですか?外国との比較で価格の安さだけを求めて農産物を買いますか?食へることも農業への関心が高まってほしいと思います。生態系が変わってしまうほどの農薬が今でも使われています。アマガエルより

8月4日(月)～6日(水) IN 広島

みんなで歩いた平和行進をつないで

原水禁世界大会に 行ってきます!

「世界大会に行く私の決意」

北守山支部代表

めいほく保育園

海老原多鶴子

今年の世界大会に、子ども2人(高2・中1の娘)を連れて参加します。

平和とは全く違う話なのですが、昨年、野球大好きな娘にせがまれてイヤイヤドームに野球観戦。予想以上に硬いベンチに座り：もう苦痛以外の何物でもなかったのに：、ふっと気がつけば姉も私もどっぴりと野球にはまっていたのでした。

そんな時に広島市民球場が今年限りで、来年からは新しい球場へ移るといいうニュースを聞き

ました。娘に「今の広島球場は天然芝でその歴史はとも意味が深く、終戦そして原爆投下という絶望的な広島市民にどれほどの元気を市民球場からもたらしたかわからない、広島市民の復興のシンボルなのだよ」と話したら、

「一度行ってみたい」「原爆の資料館やドームも観てみたい」と声が上がりました。

「それじゃあ！3人で出かけようか」と、子どもに押されるように行くことに決定。

日程的に市民球場での野球観戦はありませぬ(残念!)が、この機会に子ども達に伝えたいことがいっぱいあります。

戦争のせいで、未来ある野球選手が自分たちの夢を歩くことなく散っていったこと。そして戦後10年目に筑豊成鉱で生まれた私が故郷で見えたたくさん

のこと…。どれほど多くの朝鮮の人達が祖国に帰れなくなり、

どれほどの差別の中で生きてきたかや、多くの人が戦時中の

人手不足を解消するために強制労働させられていたかを…。

せっかく世界大会に支部から代表で出してもらう大切な機会

ですから、広島までの道中で、

しっかり語ってやりたいと思います。

世界大会代表団結団式

今年の世界大会は海老原さん

の他、昭瑞天支部から池内の鈴木さん、熱中港支部からのぎく

の山田君と林君が、参加します。

7/22、送り出しの結団式を

しました。ひまわり分会の保母

さんの「まっ黒なおべんとう」

(絵本)の朗読に心打たれました。

うた「えや「ねがい」の歌詞

詞作りでは、改めて平和のことを

を考えることができ、代表団の

皆さんに、平和行進から皆でつ

ないで来た私たちの思いを託す

のにびったりでした。

「平和こそ最大の福祉」私たち

福祉保育労のこの声を、世界

大会に届けてきてくださいー!

健康サポート 一口情報

組合学校の「健康」の分散会では、メンタル疾患からの職場復帰について、分会は何かできるかとありますが、主治医は交流がされました。当たり前ですが、材料を、必要な主治医に提供し、相談しながら進められる場合、事業に必要意見や就業上の配慮が必要な場面、面談など、役割も担います。今の福祉・保育園に「産業医」は必要だということを感じます。

「シリーズ・私のおすすめ」

犬山さくら保育園の飯田です。

飯田理恵さん

「関ジャニ8」にはまっていますー!

さいー!

(あらら、そうなんです。いつもの理恵ちゃんとまた違う、テレテレ笑顔がすてきですねえ!)

犬山さくら保育園の飯田です。

私は関ジャニ8というジャニーズ

のグループにハマっています。知ら

ない人も多いと思いますが、サイコー

に面白くてかっこいいですよ。

彼らのコンサートに行くのとストレス発散にもなるし、元気にもなるので毎回気合いを入れて行っています!

コンサートが決まるとその方向で仕事も頑張れちゃうのです☆☆☆関ジャニ8の良さは外見だけではなく、人柄や曲です。

これを機会に一度聴いてみてくだ



【編集後記】

(前回のあらすじ) 乳にしこりを見つけて乳腺科を受診。一度は陰性との診断が出るも、3ヶ月後の検査でしこりが大きくなってきていることが分かり、「乳ガンの可能性がある」と再検査をすることになった。

再検査の帰り道。地下鉄の中で「本当に乳ガンだったらどうしよう?」

「親に何て話そう?」という不安でいっぱいの中、「おっぱいとらなきやいけなくなっちゃうのかな?」「抗ガン剤とか飲んだら髪の毛抜けちゃうんだらうな...」とか考える盛りで、

自分の中の女の部分を冷静に再認識してました。

私の性格上、悩みが1晩以上も続

た試しがない。今回も例に漏れなかつ

たよう、一晩寝たら「まあ、今心配しても検査結果が変わるわけじゃなし、乳ガンだったらだったで仕方ない!」と聞き直っていました。

いよいよ迎えた検査結果発表当日。職場には無理を言いつつ半休を頂き、病院へ向かいました。結果は、「陰性」。「線腫瘍でした」と、ホッ。よかった。

と、今回は「陰性」だったわけですが、今後いつまた自分がどんな病気に罹るかわからないんだなあと思いました。人間、体が資本!健康をなくして初めて健康のありがたさが分かるんですね。そうなる前に、みなさんには自分のココロとカラダの健康を守って欲しいと思います。

(C)